

赤ちゃんからお年寄りまでイキイキ暮らすために

保健師



山本 真実(平成 24 年度採用)

福祉保健部健康づくり推進課

健康増進を担当し、健康相談会や健康教室などの調整、実施をしています。
また、赤ちゃんが生まれたご家庭や育児に不安があるご家庭への訪問や、老人クラブなどで健康講話を行うこともあります。

若手職員からのメッセージ

湯のまち「別府」は温泉だけでなく、住民の方や職員もあたたかいです。また、観光のまちならではのイベントもたくさんあります。

一緒に別府のまちを愛し、盛り上げ、笑顔があふれるまちにしましょう！

別府市を選んだ動機

大学で看護学を学び、「病気になるように予防する」「健康寿命を延伸する」支援について興味を持ちました。市町村保健師として、直接住民の方と接し、健康でイキイキと生活できるまちづくりに取り組みたいと考え、志望しました。

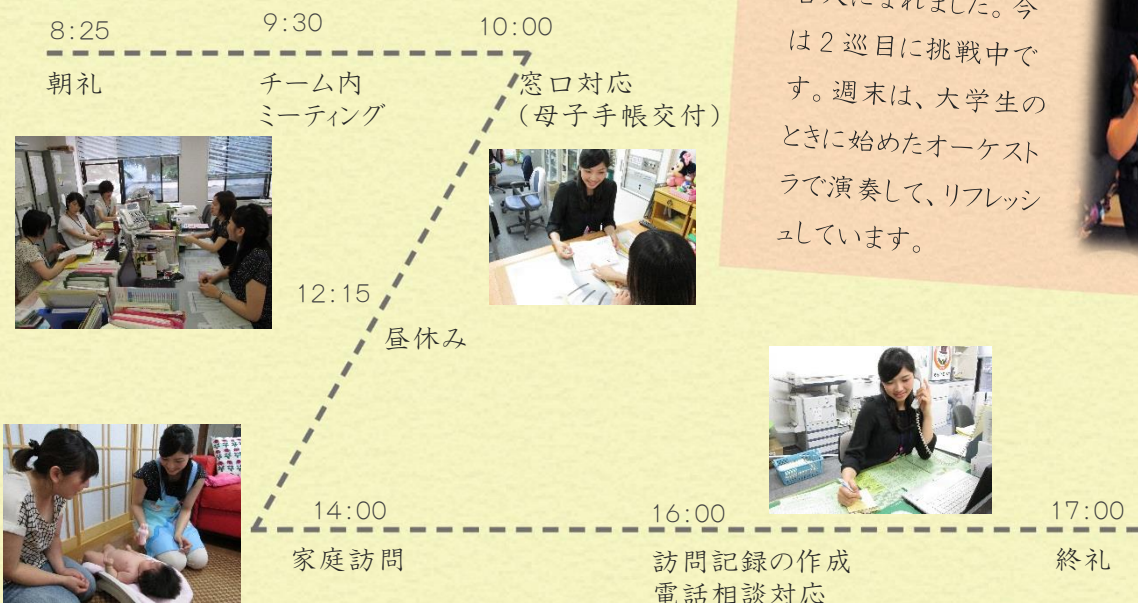
あたたかい別府の街並みや温泉も、決め手のひとつです。

仕事のやりがいなど

人と接することの多い仕事です。相手の話をよく聴き、よく理解し、必要な援助を行うことは難しいですが、それが達成できた時、相手の方から笑顔で「ありがとう。相談してよかった」と言ってもらえると、喜びを感じます。

先輩保健師の技を盗みながらスキルアップできるように、日々精進しています。

ある1日のスケジュール



プライベート

勤務後に同期と温泉をまわり、ついに温泉道名人になりました。今は2巡目に挑戦中です。週末は、大学生のときに始めたオーケストラで演奏して、リフレッシュしています。

